

参加者募集

長久手 秋の 里山ハイキング〜3

おまけは 長久手のパワースポット・キーワードは・床机石・子守石・石作神社・岩盤

暖冬傾向の昨今ですが落葉樹の伸長著しい町内の山々、みどり鮮やかだった山々も衣替え？

今回は「里山ハイキング〜3」と称し、長久手町のほぼ中心にある不思議な^{パワー}山^{マウンテン}「色金山と高根山」を横断し、山中の小径をめぐり町内を源流とする香流川の流れを阻む猪鼻堰の周囲を回遊する、高低差の大きい「長久手めぐり」となります。お帰りはあぐりん村と長久手温泉にお立ち寄り下さい。

11月23日(火・祝)午前9時 長久手町福祉の家南側B駐車場 集合・出発 帰着予定:午前11時30分

コース:福祉の家⇒スポーツの杜⇒色金山歴史公園⇒安昌寺⇒石作神社⇒教円寺⇒首塚⇒

御嶽神社・高根山⇒福祉の家

参加費無料・当日参加も大歓迎 おやつ、飲み物付

雨天の場合:中止になります

参加申し込み・問合せ :長久手町商工会 0561-62-7111

長久手町福祉の家: 駐車場北側の野菜産直施設「あぐりん村」には早

朝から長久手産の野菜がいっぱい運ばれてきます。地産地消プームに乗って、開場とともにお客様に買われていきます。農産物を育む農地と共に、町内には緑豊かな山並みが連なる、色金山、高根山を望むことが出来ます。

色金山の中腹には家康が戦勝祈願をした八幡社がありました。山頂には国指定史跡「床机石」があり、江戸時代には神君戦勝の地として観光地になっていたようです。色金山歴史公園は秋のもみじ、春の桜もきれいです。

(胡牀庵:お抹茶とお菓子・250円、月曜休み・祝日の場合翌日)

安昌寺: 山門左手に観音堂・城東西国三十三観音一番札所です。境内には、圃場整備で移設された子守石(夜泣石・子供の夜泣きが直る)。

首塚(国指定史跡): 安昌寺山門の西には長久手合戦の後、安昌寺の僧・雲山が、敵、味方の区別なく戦死者を供養した塚。(首から上の病に効果?)

石作神社: 伊勢湾台風(1959)では多くの巨木が倒れましたが、神域・社叢林は町内最古と思われ、樹齢350年ほどのツブラジイやクロガネモチをはじめとする温帯性常緑樹の巨木が茂っています。

教円寺: 徳川家康が戦勝を祈願、寄進した陣羽織、筆子中碑があります。山門近くには樹齢400年のクロガネモチの大樹もあります。

香流川と高根山と直接する、東島橋上流部は「翡翠」といわれる鳥、カワセミの生息地になっています。岩作の地下は岩盤・高根橋から上流を眺めると猪鼻堰の直下に長久手一の巨岩【ホルンフェルス】が頭を出しています。岩は岩作地区全体に及び、古者は地震が来ても岩作は大丈夫といていたそうです。高根山の御嶽神社は岩作の「御嶽さん」と親しみをこめて呼ばれ、信仰の対象として、近郷近在の多くの信者の信仰の対象になっています。

御嶽神社は明寛行者が天保元年(1830)に木曾御嶽より心霊を授かり、安政2年(1855)に分霊を祀ったことに始まるといわれています。現在は行われていませんが、昔は先達衆が中心になって火渡りの行事も行われ、参詣者も先達に続いて火中を渡ったそうです(長久手町史より引用)。

山頂の鳥居脇には、多くの願い事を見守ってきた百度石があります。

高根山山頂は神社南方にあり、町内の水源井戸3本の水を集める給水塔があります。山頂を越え山道を下り、県道予定地を横断、竹藪を出ると急に視界が開け山里に出ます。愛知用水を渡り、福祉の家・あぐりん村へ向かいます。

文責 浅井達夫



長久手のパワーストーン